

組 立 順 序

■電動ドライバーはご使用にならないでください。 ■必ず2人以上で組み立ててください。

1 サイドフレームに脚パイプを取り付けます。

※(B)スパナ^②をご使用ください。

① ボルトは仮締めにしてください。最後まで締めず、少しゆるめておいてください。

① 本体や床に傷が付かないように、あて布等を置いてから組み立ててください。

2 ①で組み立てたサイドフレームにサポートバーを取り付けます。

① ボルトは仮締めにしてください。最後まで締めず、少しゆるめておいてください。

3 ②で組み立てた左のサイドフレームに、床板を取り付けます。

① ボルトは仮締めにしてください。最後まで締めず、少しゆるめておいてください。

4 ②で組み立てた右のサイドフレームに、床板を取り付けます。

① ボルトは仮締めにしてください。最後まで締めず、少しゆるめておいてください。

5 ④で組み立てた左右の床板をサポートパイプで接続します。

① ボルトは仮締めにしてください。最後まで締めず、少しゆるめておいてください。

6 ⑤で組み立てた本体に宮欄セットを取り付けます。

① ボルトは仮締めにしてください。最後まで締めず、少しゆるめておいてください。

7 ⑥で組み立てた本体に、宮U字パイプを取り付けます。

① ボルトは仮締めにしてください。最後まで締めず、少しゆるめておいてください。

8 ⑦で組み立てた本体に補強ワイヤーを取り付けます。

① ボルトは仮締めにしてください。最後まで締めず、少しゆるめておいてください。

組 立 順 序

■電動ドライバーはご使用にならないでください。 ■必ず2人以上で組み立ててください。

9 連結金具に安全カバーを取り付けます。

① ボルトは仮締めにしてください。最後まで締めず、少しゆるめておいてください。

11 ⑩で組み立てた天板にハンガーバーを取り付けます。

① ボルトは仮締めにしてください。最後まで締めず、少しゆるめておいてください。

10 天板を裏返しに天板下パイプを取り付けます。中央部は天板下パイプ用ジョイントで固定します。

① ボルトは仮締めにしてください。最後まで締めず、少しゆるめておいてください。

12 ⑨で組み立てた本体を横にして、⑩で組み立てた天板を取り付けます。

① ボルトは仮締めにしてください。最後まで締めず、少しゆるめておいてください。

組 立 順 序

■電動ドライバーはご使用にならないでください。 ■必ず2人以上で組み立ててください。

13 最後に各部にゆるみがない事を確認し、コンセントに差し込んで完成です。

① 全てのボルトを本締めしてください。

宮欄は、左右どちらにも取り付けることが可能です。

① ボルトは仮締めにしてください。最後まで締めず、少しゆるめておいてください。

コンセント付き家具製品のお取り扱いに関する注意とお願い

禁止行為

- コンセントを分割・改造しないでください。
- ぬれた手でコンセント部に触れないでください。感電するおそれがあります。
- コンセントを強く握ればコードをお持ちにならないでください。
- コードを束ねて使用しないでください。発熱・発火のおそれがあります。
- コードを直角に曲げないでください。
- コードを使わないでください。

お願い

- 移動の際やお手入れの際は、必ず電源プラグを抜いてください。
- 長時間使わないときは、必ず電源プラグを抜いてください。

コンセント付き家具のコンセントをご使用になるときは、コンセント口に表示されている許容ワット数をしっかりとご確認ください。許容量以上に使用し続けると発熱や火災の原因となり危険です。

【トラッキング現象のご注意】
コンセントを長期間差し込んでいると、コンセントとプラグの隙間にほこりがたまり、発熱・発火にいたるおそれがあります。使用しないときにはプラグを抜いてください。

コンセントや差し込みプラグ、コードが熱くなっているときには速やかに使用を中止してください。

タコ足配線の使用は避けてください。発熱・発火の原因となります。